

学校紹介

本校は在校生徒44名、教職員19名の小規模校です。市内唯一の総合学科として、特色を生かし、生徒の個性を伸ばし自己実現を目指す教育の実践が行われています。また、大きく国際系列、福祉系列の2系列5グループに分類され、各選択科目を適切に設置し、生徒が自ら選択して主体的に学習する教育活動の充実に努めております。

例年の主な学校行事としては、マラソン大会（6月）、学校祭（7月）、スポーツフェスティバル（10月）、生徒会企画（3月）です。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、マラソン大会や学校祭が中止となりました。しかし、「何か思い出に残ることを行えないか」と教職員・生徒会の生徒が考え、10月に「留高フェスティバル」を実施しました。3密を避けるよう配慮したゲームや屋外での飲食を行い、感染対策を徹底した状態で実施することができました。

PTA 活動紹介

4月時点の会務計画では、今年度計6回の役員会を実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、12月25日時点で2回のみの実施となっております。また、学校行事の中止もあり、計画通りの活動は十分に実施できませんでした。

しかし、今年度は「令和5年度（2023年度）の高校配置計画について、募集を停止する」という北海道教育委員会からの通知に対して、配置計画再考活動として、高畑PTA会長をはじめ多くのPTA役員が尽力しました。

6月には、学校の存続に関する署名活動（写真①）を行い、1万2265人分の署名を教育長に提出しました。8月には、「配置計画再考祈念」と題して、本校存続署名活動に対するお礼と感謝の気持ちを込めると、本校の校庭で花火が打ち上げられました（写真②）。当日は、オホーツク干貝柱料理推進協議会、きたみワッカマツリ実行委員にご協力いただき、干貝柱塩ラーメンや飲料水が来場者に振る舞われました（写真③）。さらに、生徒会の生徒も生徒としてできることがあるはずと協議に加わり、担任や生徒の思いを込めた学校紹介PRPV作成し、配信しました（写真④）。



写真①



写真②



写真③



写真④